

令和6年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟勤労者総合福祉センター		
管理者名	新潟市開発公社	指定期間	令和6年(2024年)4月1日 ~ 令和11年(2029年)3月31日
担当課	経済部雇用・新潟暮らし推進課		
所在地	新潟市中央区鐘木185番地18		
根拠法令	-		
設置条例	新潟勤労者総合福祉センター条例		
施設概要	○敷地面積 31,319㎡ ○建築面積 7,212㎡ ○延床面積 11,729㎡ ○構造・規模 鉄筋コンクリート造、地上4階・地下1階建て ○主な施設内容 1階 ホール (3,241㎡ 定員 1,510人) リハーサル室 (195㎡) 第1～3楽屋 (18㎡) 第4・5楽屋 (33㎡) 第6楽屋 (45㎡) 第1控室 (14㎡) 第2・3控室 (12㎡) フィットネスセンター (1,367㎡ 定員 100人) 2階 特別会議室 (158㎡ 定員 62人) 中会議室 (160㎡ 定員 62人) 小会議室1 (55㎡ 定員 20人) 小会議室2 (55㎡ 定員 20人) レストラン (349㎡ 定員 120人) 3階 大会議室 (226㎡ 定員 150人) 研修室1 (75㎡ 定員 54人) 研修室2 (82㎡ 定員 54人) 和室1 (15畳 定員 8人) 和室2 (10畳 定員 8人) 和室3 (10畳 定員 8人) 屋外駐車場 (15,318.7㎡、600台)		
施設設置目的			
勤労者をはじめとする市民の教養、文化及び福祉の向上並びに健康の増進を図るため、新潟勤労者総合福祉センターを設置する。			
管理・運営に関する基本理念、方針等			
(1) 新潟勤労者総合福祉センター条例に基づき、勤労者をはじめとする市民の教養、文化及び福祉の向上並びに健康の増進に寄与すること。 【重点課題】 ・市民を対象とした公平かつ平等なホール、会議室等の貸館業務の運営 ・市民の教養、文化及び福祉の向上並びに健康の増進に寄与する事業の実施 (2) 利用者の視点に立ち、施設が安全・安心・快適に利用できるよう努めること。 【重点課題】 ・安心・安全・快適性に重点を置いた管理運営 ・利用者からの意見、要望を反映させた管理運営 ・法令の遵守（個人情報保護等） (3) 利用者数の増加と稼働率の向上を図るとともに、管理経費の縮減に努めること。 【重点課題】 ・各事業における利用者の増加、稼働率の上昇 ・利用者サービスの向上かつ管理経費の縮減			

視 点	評価項目		評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	ア	広報の充実	・ホームページの充実とアクセス数の増加(前年度比) ・SNSを活用した情報提供(月に5回以上更新)	・ホームページアクセス数 295,231回(76.6%) ・インスタグラム更新回数(月平均4.5回)	C	ホームページへのアクセス数は減少しているものの、インスタグラムを活用した情報発信を行い、広報の充実化を図っている。
	イ	基準利用者数の達成	・ホール、会議室の年間総利用者数 35万人以上	180,475人	C	昨年度と比較して、ホールの利用者数、稼働率が減少しているが、会議室の稼働率は上昇しており回復が見込まれる。目標値に達するよう、より一層の努力を期待する。
	ウ	基準稼働率の達成	・ホール稼働率 58%以上 ・会議室稼働率 71%以上	・ホール稼働率 54.1% ・会議室稼働率 64.8%	C	
	エ	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「満足」が96%以上	ホール利用者アンケート「満足」以上100%	A	
	オ	設置目的に適った自主事業の実施	(自主事業の実施) ・ホール活用事業6件以上、11,000人以上実施 ・会議室活用事業40件以上、760人以上実施 ・フィットネスセンター活用事業 9,500人以上	1.興業 開催数2回 来場者数 5850人 2.文化講座 開催数16講座 受講者数 5830人 3.人材育成講座 開催数3回 受講者数 42人 4.フィットネスセンタープログラム 開催数15 参加者数 6104人	C	人材育成講座及びフィットネスセンターでのプログラム数を増やし、参加者の増加を図った。今後も積極的な実施と参加者の増加を期待する。
財 務	カ	管理経費の削減	管理経費を年間297,520千円以下	貸館 229,174,347円 フィットネス 69,451,000円 計 298,625,347円	C	人件費高騰の影響を受けたことにより目標を下回った。
	キ	市の歳入の増加	使用料収入を年間125,000千円以上	貸館 92,998,188円 フィットネス 16,311,900円 計 109,310,088円	C	ホール稼働率の低下に伴い、貸館における収入が減少した一方で、フィットネスセンターは昨年度より収入が増加した。より一層の努力を期待する。
業 務	ク	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書当に定める事項の遵守	業務仕様書等に基づき適切に実施	B	
	ケ	人員計画の合理性・妥当性	サービス水準維持のための人員の適正配置	事業計画書に基づき適正に配置	B	
	コ	日常連絡・事業報告の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	月次報告書等各種報告は適切に実施	B	
	サ	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災責任者を配置し、防災訓練等の実施	防災責任者を配置 訓練は年2回実施	B	
	シ	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生の防止と発生時の体制確保及び訓練の実施	事業計画書に基づき適正に実施	B	
人 材	ス	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修の定期的な開催	職員訓練研修を実施	B	
	セ	労働基準の充足	関係労働法令の遵守	関係労働法令を遵守	B	

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

広報について、ホームページのアクセス数は減少していますが、1回当たり滞在時間は上昇しておりますので、さらなる内容の充実を図ってまいります。貸館利用について、コロナ禍以降、比較的大きい会場を少ない人数で利用する傾向にあり、利用件数に比べて利用者数の低迷が続いています。広報活動等の充実を図り、利用件数の増加につなげていきたいと考えています。

総 合 評 価 (所 見)

多くの項目で目標を下回るものの、コロナ禍を経て催事の利用規模縮小やオンライン化が進む中で、広報の充実化や自主事業の回数増など、利用者数や稼働率向上に努めた。今後も利便性を高めながら効果的な広報を行い、利用者増加及び稼働率向上、市歳入の増加につながるよう期待したい。

業務及び人材の視点においては、適正な水準が維持されている。利用者満足度は高く、利用者へのきめ細かな対応及び所管課との迅速な情報共有・対応等も適切に実施されていることから、引き続き適切な施設管理をされたい。